

参考資料

令和6年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
環 境 経 済 部

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【一般会計】

区分	令和6年度	令和5年度	伸び率
予算総額	2,669,657千円	2,509,860千円	6.4%
一般会計構成比	6.6%	6.4%	—

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

政策3-3 循環型社会・脱炭素社会の形成

P 1	エコな住環境づくり事業	【環境課】	5,014
		(令和5年度補正予算繰越)	6,102)

政策4-5 花と緑あふれる空間の創出

P 2	コウノトリの里づくり事業	【環境課】	10,645
P 3	コウノトリ飼育施設管理運営事業	【環境課】	28,825

政策5-1 商工業の振興

P 4	商店街にぎわい促進事業	【商工観光課】	7,150
P 5	一部新規等 商工会補助事業	【商工観光課】	39,813
P 6	中小企業者支援事業	【商工観光課】	19,452
P 7	一部新規等 空き店舗対策事業	【商工観光課】	3,150

政策5-2 農業の振興

P 8	環境保全型農業直接支払交付金事業	【農政課】	2,016
P 9	渡内糠田排水機場維持管理事業	【農政課】	55,798
P 10	用排水路改修事業	【農政課】	25,000
P 11	鴻巣・行田地区経営体育成基盤整備事業	【農政課】	5,126
P 12	道の駅整備事業	【道の駅整備プロジェクト】	357,386

政策5-3 観光資源の活用と交流の促進

P 13	ひな人形の街鴻巣PR促進事業	【商工観光課】	1,252
P 14	一部新規等 こうのす花まつり開催事業	【商工観光課】	15,220

エコな住環境づくり事業

担当 環境課 計画担当
内線 3120

1 目的

ゼロカーボンシティを目指す取り組みのひとつとして温室効果ガスを削減し、地球温暖化防止に寄与するとともに、市民が環境に関心を持ち、環境負荷の少ない住環境づくりに取り組むことを支援する。

2 事業内容

地球にやさしいエネルギー社会を実現するため、自らが居住する住宅へ新たに脱炭素化に資する省エネ対策を行う者に対し、鴻巣市住宅用省エネルギー設備設置費補助金を交付する。また、家庭の消費電力量を引き下げ、発電によって排出される温室効果ガスを削減し、地球温暖化を防止するため、古い電気冷蔵庫から省エネ性能の高い電気冷蔵庫に買換えをする市民に対して鴻巣市省エネ家電製品買換え促進事業補助金を交付する。

鴻巣市住宅用省エネルギー設備設置費補助金（5,000千円）

対象となる設備（令和5年度）

家庭用燃料電池（エネファーム）	補助上限額	5万円
太陽熱利用システム（強制循環型）	補助限度額	5万円
地中熱利用システム	補助上限額	20万円
蓄電システム	補助上限額	5万円
蓄電システム＋太陽光発電設備	補助上限額	10万円
V2H充電設備	補助上限額	5万円

鴻巣市省エネ家電製品買換え促進事業補助金（6,000千円）

対象となる製品 電気冷蔵庫の買換え

補助率 補助対象経費の5分の1

事業区分（令和5年度）

市内に本店を有する市内の事業所での購入	補助限度額	3万円
市外に本店を有する市内の事業所での購入	補助限度額	1万円

3 予算額 5,014千円

（令和5年度補正予算繰越 6,102千円）

コウノトリの里づくり事業

担当 環境課コウノトリの里づくり担当
電話 594-6311

1 目的

市名の由来のひとつと言われ、市民にとってなじみの深いコウノトリを自然と共存する持続可能な地域づくりのシンボルとし、コウノトリとの共生による「人にも生きものにもやさしいコウノトリの里こうのす」の実現を目指す。

2 事業内容

(1) こうのとり伝説米の活用（予算額 3,707千円）

減農薬・減化学肥料により栽培される特別栽培米「こうのとり伝説米」を小中学校、市立保育所の給食で提供するほか、結婚祝、出産祝及び三歳児健診時に配布し、環境にやさしい農業の普及・啓発を図る。

(2) 湿地環境整備業務委託（予算額 2,009千円）

川里中央公園予定地の一部を活用し、コウノトリをはじめとする多くの生物が生息できる自然環境づくりを図る。

(3) 生きもの等調査業務委託（予算額 2,970千円）

鴻巣市の自然環境に重要な水田や河川等の生きもの調査を行い、コウノトリの採餌環境を把握すると同時に、コウノトリが生息できる自然環境づくりに向けた施策の結果・効果の検証を図る。

(4) 生きものにやさしい自然環境づくり補助金（予算額 1,200千円）

コウノトリが生息できるような自然環境づくりを推進するため、冬期湛水管理等、農地における湛水管理の取組に対して補助金を交付する。

3 予算額 10,645千円

コウノトリ飼育施設管理運営事業

担当 環境課コウノトリの里づくり担当
電話 594-6311

1 目的

コウノトリを飼育し、その生態を展示することにより、自然環境の保全及び再生に対する市民の理解を深め、コウノトリの野生復帰を可能にするための環境づくり及び自然と共存する持続可能なまちづくりを推進する。

2 事業内容

(1) 飼育施設管理運営業務

コウノトリ野生復帰センターの施設管理、コウノトリの飼育管理に関する業務を行う。

3 予算額 28,825千円



コウノトリ野生復帰センターにて飼育しているつがいのコウノトリ
(右がオスの空、左がメスの花)

商店街にぎわい促進事業

担当 商工観光課 商工労政担当
内線 3101

1 目的

商店街活性化のため、商店会が保有する街路灯の電気代補助やLED化推進のための施設修繕料の補助を行うほか、旧中山道を中心に形成される商店街の活性化を目的に、店主及び買い物利用者等のアンケート調査を行い、現状を把握することで商店街の賑わいを取り戻すための施策を実施する。

また、おおとりまつりに参加する町内会やこのとり伝説パレードなどの各種団体への助成を行うことで、地域活動の活性化を図る。

2 事業内容

(1) 商店会街路灯の維持・管理 (3,161千円)

商店街及び街路灯保存会などが管理する街路灯のLED化推進と電気代の一部を負担することで商店街活動の助成を行う。また、街路灯を維持できなくなった商店会より寄贈を受けた街路灯の維持管理を行う。

(2) 商店街活性化・起業支援業務委託 (2,475千円)

ものづくり大学田尻研究室と市民、行政との官民協働による商店街活性化事業を行う。

中山道を中心に構成される本市の商店街活性化を図るため、事業者や買い物利用者等にアンケートを実施することで、動向等の把握に努め、商店街の賑いに繋がる取り組みを実施する。

一昨年より鴻巣宿おおとり公園にて開催している、「SOLAR-HANAマルシェ」の充実を図っていく。

(3) 商店街事業活動補助金 (1,250千円)

おおとりまつりに参加する町内会や各種団体等に補助金を交付する。

- ①鴻巣地区町内連絡協議会内の10町内会
- ②鴻巣地区鳶職組合
- ③ひな市実行委員会
- ④このとり伝説パレード

3 予算額 7,150千円



第3回SOLAR-HANAマルシェの様子

商工会補助事業

担当 商工観光課 商工労政担当
内線 3101

1 目的

鴻巣市商工会が実施する経営指導や事業者支援などの各商工業振興事業や管理運営に関する各種経費に対し、補助金を交付することで、市内のにぎわい創出や商工業活性化への取り組みを支援する。

2 事業内容

(1) 小規模企業指導費補助金（18,306千円）

金融・経営・経理・税務・創業に関する様々な情報・資料などを収集し、商工会会員へ提供することで、新規創業や経営改善などに取組む事業者に対する支援を行う。

(2) 商工会運営費補助金（3,800千円）

市内商工業者の活動拠点である鴻巣市商工会館の管理維持及び商工会運営上の経費、事務費、会議費等の経常経費を助成することで、鴻巣市商工会の活動を支援する。

(3) 商工業振興費補助金（10,817千円）

夏まつりやおおとりまつりなど、市内で開催されるイベントの事務局としての諸費用及び中小企業相互交流補助金、地場産業キャンペーン補助金並びに創業支援事業費補助金など、商工会が行う市内事業者の支援、育成、活動などに対し補助金を交付する。

また、お祭りの際の警備体制の強化のための警備員増員、NTT電柱の移設に伴う放送器具の移動による費用を増額する。

(4) 花火大会補助金（5,000千円）

地元の商店や企業経営者、後継者等の若者で構成されている商工会青年部により開催される「鴻巣市花火大会」へ補助金を交付する。また、警備体制強化のための費用を増額する。

(5) 創業支援事業費補助金（890千円）

商工会が実施する特定創業支援事業「創業ワンストップ相談窓口」の運営に対し、引き続き補助金を交付し、創業セミナーや相談業務を行うことにより、新規創業を目指す意欲的な起業家や創業後間もない方達を支援する。

(6) 専門家派遣事業補助金（1,000千円）

商工会が行っている創業や経営相談などの際に、状況に応じて派遣している社会保険労務士や税理士、デザイナーなどの専門家派遣の費用を支援する。

3 予算額 39,813千円

中小企業者支援事業

担当 商工観光課 商工労政担当
内線 3101

1 目的

市内事業者に対し低利による融資の実施や、新たに市内で起業、創業される方への支援を行うことで経済活動の活性化を図る。

2 事業内容

(1) 中小企業融資制度預託金 (15,600千円)

8銀行市内外13支店に、低利での融資を行うための預託金を年度当初に預託し、年度末に差し戻すもの。

(2) 起業家支援事業補助金 (3,750千円)

市内において起業する者に対し、補助金を交付することで市内商業の振興と活性化を図るもの。

補助対象経費・・・・・・事業所等の設備又は備品の購入、設置等に要する費用

起業に係る事業の広告、宣伝等に要する費用

補助金額・・・・・・15万円

3 予算額 19,452千円

空き店舗対策事業

担当 商工観光課 商工労政担当
内線 3101

1 目的

商店街において、景気の低迷や後継者不足により、廃業・撤退等で営業を行っていない店舗を有効活用する事業者に対し、補助金を交付することで商店街の活性化を図る。

2 事業内容

空き店舗を活用し、新たに事業を始める方に、空き店舗の修繕費用や広告宣伝費などの事業経費の一部を補助する。

また、令和6年度は「鴻巣市商店街空き店舗対策事業費補助金交付要綱」を見直すことで、補助金活用の促進を図る。

- ・修繕費用や広告宣伝費などの事業経費 50万円/両補助対象経費合算の2分の1(上限額)
- ・家賃補助 5万円/補助対象経費の2分の1(月額上限額)

3 予算額 3,150千円

改修前



改修後



環境保全型農業直接支払交付金事業

担当 農政課

内線 3137

1 目的

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の健全な発揮を図るために、環境保全に効果の高い営農活動を支援する。

2 事業内容

化学肥料・化学合成農薬の使用を慣行レベルから原則5割以上低減する取組と合わせて行う、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い以下の取組に対して助成を行う。

- (1) 地球温暖化防止に効果の高い営農活動 … 土壌中に炭素を貯留し、地球温暖化防止に貢献
- (2) 生物多様性保全等に効果の高い営農活動 … 様々な生物を地域で育み、生物多様性保全に貢献

【交付単価】

- ・有機農業 12,000 円/10a
- ・堆肥の施用 4,400 円/10a
- ・カバークロープ 6,000 円/10a
- ・取組拡大加算 4,000 円/10a (新規取組面積あたり)
(負担割合 国 1/2・県 1/4・市 1/4)

3 予算額 2,016千円

化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組

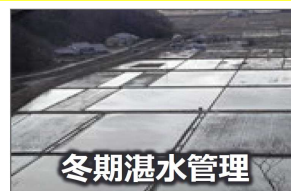
+

+

地球温暖化防止に効果の高い営農活動



生物多様性保全等に効果の高い営農活動



渡内糠田排水機場維持管理事業

担当 農政課

内線 3135

1 目的

糠田、吹上地域内に位置する、渡内糠田排水機場や足立北部排水路等を適正に維持管理し、台風等の豪雨時には、排水路内の雨水等を強制的に放流することにより、地域の湛水を防ぎ、地域住民の生活と農地等を守る。

2 事業内容

(1) 維持管理事業 (予算額 18,988千円)

渡内糠田排水機場や足立北部排水路等を適正に維持管理する。

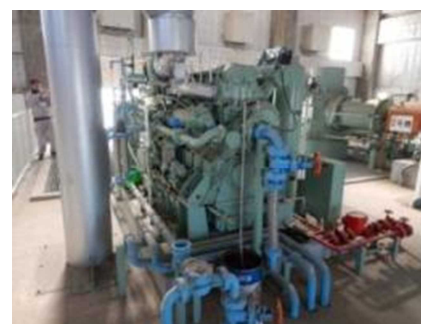
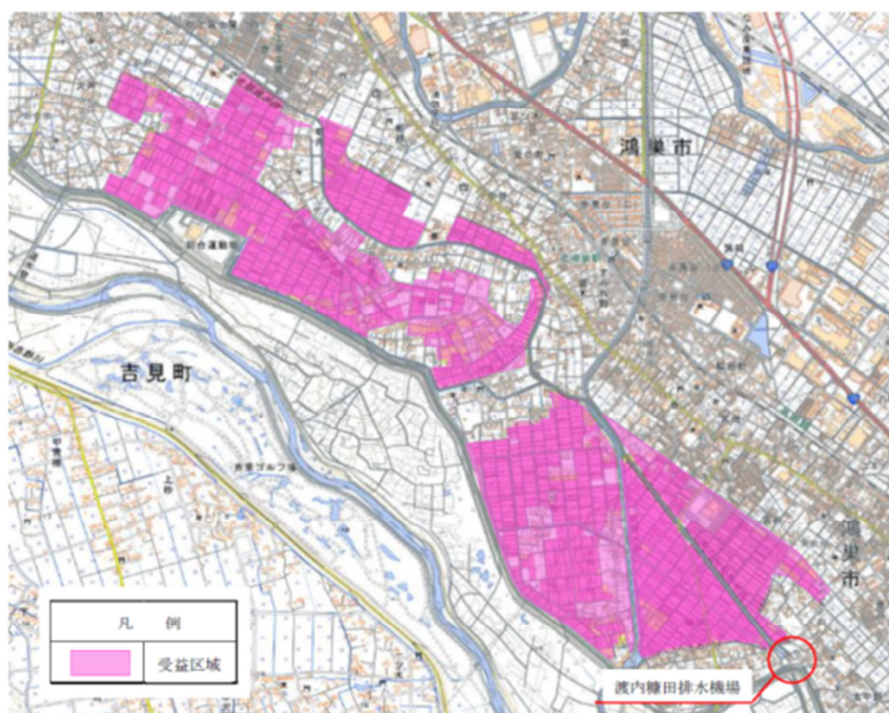
(2) 渡内糠田排水機場3号ポンプ整備補修工事 (予算額 31,240千円)

渡内糠田排水機場3号ポンプのオーバーホール及び、冷却ポンプや燃料ポンプ等の関連部品の更新を行う。

(負担割合 国50%・県20%・市30%)

3 予算額 55,798千円

三号ポンプ



用排水路改修事業

担当 農政課

内線 3135

1 目的

耕作に必要不可欠な水の確保や、農地を洪水や湛水の被害から守るため、用排水路の正常な機能維持を行い、農作物の生産性向上を図る。

2 事業内容

(1) 測量委託 (予算額 5,000千円)

下忍地区の用排水路改修に必要な、測量・調査及び境界確認を行う。

(2) 用排水路工事 (予算額 20,000千円)

用排水路の構造物の新設や更新を実施する。令和6年度は、下忍地区、屈巢地区、安養寺地区の構造物の新設や改修工事を実施する。

・県費単独土地改良事業

工事箇所 下忍地区

工事内容 フリューム (H=500×B=500) 工事延長 約200m

(補助率：県1/3以内)

3 予算額 25,000千円

【改修前】



【改修後】



鴻巣・行田地区経営体育成基盤整備事業

担当 農政課

内線 3135

1 目的

農地の区画形質の改善、農道・用排水路の整備などを総合的に実施するとともに、事業の実施を契機とした農地の集団化を図り、農業の生産性向上と担い手の育成を推進する。

2 事業内容

(1) 事業施工地及び工事・業務内容

事業施工地 鴻巣市広田、屈巢地内及び行田市大字野、埼玉地内

工事・業務内容 暗渠排水工、確定測量等

(2) 負担割合

国 50%・県 27.5%・市 20%・土地改良区 2.5%

※市（20%）の負担割合の内訳（鴻巣市 69.94%・行田市 30.06%）

3 予算額 5,126千円



道の駅整備事業

担当 道の駅整備プロジェクト
内線 3172

1 目的

道路利用者の利便に供し、本市の農産物・加工品・工芸品及びその他物品の紹介、販売、地域情報の発信並びに交流の促進等により、にぎわいの創出と地域産業の振興を図る。

2 事業内容

(1) 施設設計

道の駅計画地内の建物及び外構の基本・実施設計

※令和5年度からの継続事業

(2) 建設発生土搬出委託

計画地に盛土造成したサーチャージ盛土の余盛部の土を搬出

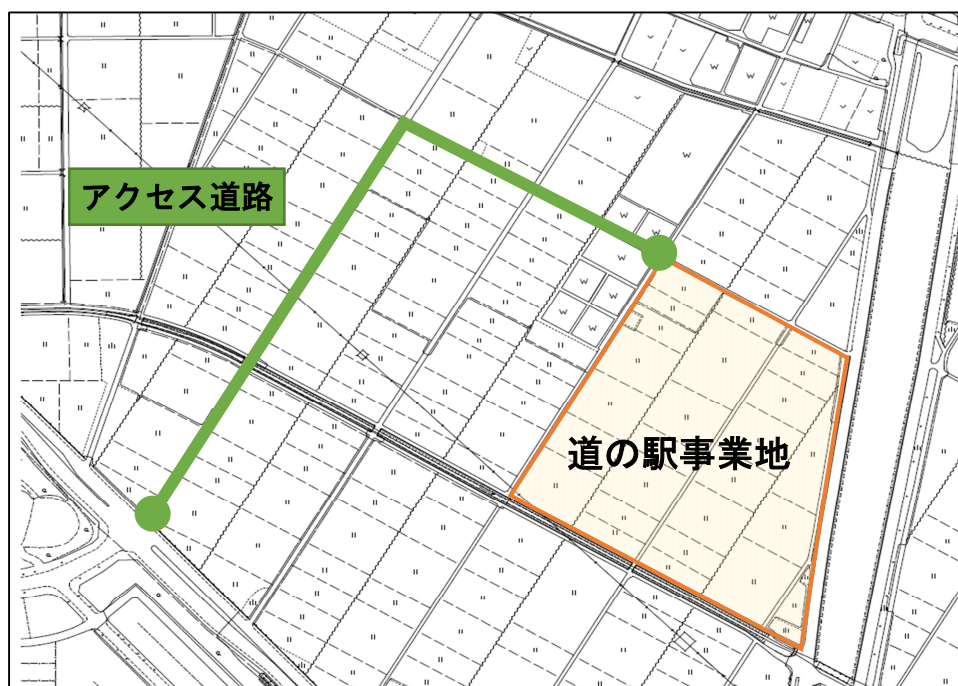
(3) アクセス道路整備工事

アクセス道路整備の一環として、市道 F-351 号線の一部を整備

(4) アクセス道路用地取得

アクセス道路整備に伴う用地取得

3 予算額 357,386千円



ひな人形の街鴻巣PR促進事業

担当 商工観光課 観光担当
内線 3100

1 目的

鴻巣におけるひな人形の製作は、約400年以上に及ぶ伝統工芸であり、江戸期には三大ひな市に数えられるほどの歴史がある。

ひな人形のまちである本市のPR促進を図ることで、地場産業並びに中心市街地の活性化を図る。

2 事業内容

(1) びっくりひな祭り補助金 (1,252千円)

江戸期以来のひな人形づくりの歴史や伝統をアピールし、地場産業及び商店街の活性化を図るため、びっくりひな祭りを主催する鴻巣市観光協会に対して補助金を交付する。

3 予算額 1,252千円



鴻巣びっくりひな祭りの様子

このす花まつり開催事業

担当 商工観光課 花と緑のまちづくり担当
観光担当

内線 3103・3104

1 目的

市内全域（ポピーハッピースクエア、コスモスアリーナふきあげ周辺、花久の里、オープンガーデン等）を使って開催される「このす花まつり」に対する補助金を交付する。「花のまち このす」を全国へPRすることで地場産業の推進と入込客の増加を目指す。

2 事業内容

日本一のポピー栽培面積（12.5ha）を誇る「ポピーハッピースクエア」で開催される馬室会場。日本一の長さを誇る荒川水管橋の赤いアーチをバックにポピーと麦なでしこ畑が広がる吹上会場。屋敷林に囲まれた長屋門や母屋など地方の旧家の佇まいと色鮮やかなバラが咲き誇る川里会場。

これら3会場において、「このす花まつり」を開催し、川幅うどんやいが饅頭など地元グルメや地場産品の販売を行うことで市のPRを実施する。

令和6年度は、内容を精査し事業を集約することで、イベントの魅力アップに努める。

また、イベントが開催される土曜・日曜日には、3会場とJR鴻巣、吹上駅の5か所を無料シャトルバスで繋ぐことで、市内の回遊性を図る他、「鴻巣オープンガーデンバスツアー」などの企画により「花のまち このす」をPRして行く。

3 予算額 15,220千円



馬室会場のポピー



吹上会場の麦なでしこ